

# 地中熱モニター情報

県では、再生可能エネルギーである地中熱を利用した家庭用地中熱設備の普及促進等のため、平成28年度から地中熱設備の住宅への導入経費の一部を補助しています。制度利用者の実際に導入してみたの感想や導入状況等について、ご紹介します。

## 利用者の声 —導入してみた感想—

暖房として、以前はエアコン2台と灯油ファンヒーターを使用していました。新築になってからは、地中熱利用ヒートポンプのルームヒーターだけで過ごせています。

新潟市・冷暖房にご利用の方

費用面については、導入前後の家の規模が違いますので何とも言えませんが、使用感については機械の騒音等も無く快適に過ごせています。

新潟市・冷暖房にご利用の方

長時間家を留守にした後、完全に冷え切った屋内を暖房するのに、今までは薪ストーブの火力を最大にしても5～6時間を要していました。この設備を併用すると薪ストーブに無理をかけなくても2時間くらいで家中が温まります。

長岡市・空気循環(保温・換気)にご利用の方



ヒートポンプ

寒い時期も暖かく快適な生活を送っています。

長岡市・冷暖房にご利用の方



ヒートパイプ融雪

H28～H29は人力による除雪は1回だけで済みました。また、ヒートポンプ敷設箇所以外の雪の処理にも使えたので満足しています。運転スイッチがないため運転操作もなく、ランニングコストもかからないため非常に助かりました。

新発田市・融雪(ヒートパイプ)にご利用の方

家の中にリモコンがあるので寒い中でスイッチの入切をしなくてよいのが助かります。大雪の日も我が家の駐車場には全く雪がなかったことに感動しました。

長岡市・融雪(ヒートポンプ)にご利用の方

# 平成28年度補助金利用設備の導入状況

新潟県の補助金を利用した地中熱設備の導入状況をご紹介します。

## 【導入費用(税抜)】

～200万円	2件
～300万円	4件
～400万円	0件
～500万円	2件

平均 約280万円

## 【設置場所】

長岡市	3件
新潟市	2件
新発田市	1件
十日町市	1件
上越市	1件



ファンコイルユニット(エアコン型)

→導入費用は、冷暖房室内機の空調面積や設置数、融雪面積や地盤状況等、設置条件により異なります。

→中越地方を中心に幅広く、利用されています。



温水ルームヒーター

## 【用途】

冷暖房	6件
融雪	2件

## 【種別】

ヒートポンプ	6件
ヒートパイプ	1件
空気循環(保温・換気)	1件

## 導入事例

新潟県の補助金を利用した地中熱設備の導入事例をご紹介します。

### 事例1

用途：融雪  
種別：ヒートポンプ  
設置場所：長岡市  
導入費用：約230万円  
融雪出力：8.0kW  
融雪面積：約30㎡  
熱交換器：50m×1本

### 事例2

用途：融雪  
種別：ヒートパイプ  
設置場所：新発田市  
導入費用：約180万円  
融雪出力：1.9kW  
融雪面積：約15㎡  
熱交換器：12m×6本

### 事例3

用途：冷暖房  
種別：ヒートポンプ  
設置場所：新潟市  
導入費用：約280万円  
暖房出力：8.0kW  
冷房出力：7.5kW  
空調面積：約40㎡  
熱交換器：50m×1本

### 事例4

用途：冷暖房  
種別：ヒートポンプ  
設置場所：十日町市  
導入費用：約280万円  
暖房出力：8.0kW  
冷房出力：7.5kW  
空調面積：約50㎡  
熱交換器：10m×5本

### 事例5

用途：冷暖房  
種別：ヒートポンプ  
設置場所：上越市  
導入費用：約430万円  
暖房出力：8.0kW  
冷房出力：7.5kW  
空調面積：約130㎡  
熱交換器：50m×1本

※ 導入費用は税抜